

新年明けましておめでとうござい
ます。激動の年、頑張ります。



安倍政権は4月からの消費増税や介護保険からの要支援はしなど国民に負担を押しつける一方、巨額の公共事業予算や投資減税などで大企業優先の政治を進めています。

また、昨年の「秘密保護法」、靖国神社参拝に続き、今年には「集団的自衛権」を法律で認め、アメリカと共に戦争する国づくりを進めようとしています。

戦後まがりなりにも続けてきた憲法9条による平和な暮らしを守らなければならぬと強く思います。

町政では、社会資本総合整備計画が重要な局面を迎えています。町民に喜ばれる、町の丈にあつた計画となるよう皆さんと共に検討していきたいと思ひます。今年も地域の声に耳を傾け頑張ります。



会染保育園の改修問題について

会染保育園の改修問題について疑問が出されていますので、経過と議員協議会で出された意見を取り上げてみます。

- (1) 経過
 - 昭和55年会染保育園竣工（昭和53年池田南保育園竣工）
 - 平成25年（竣工後33年経過）町が耐震診断実施
 - 平成25年12月24日議員協議会で町から耐震診断結果と対策についての説明あり。

＜耐震診断結果＞
I S 値 0.233～0.499
基準値 0.75
↓
耐震性能が基準に達しない危険構造物
↓
対策が必要
IS値：耐震性を示す指数

＜町の方針＞

- 耐震補強工事を本年4月～9月に行う。
- 工事期間中は旧北保育園にバス2台で送迎する。
- 工事費は1億700万円国の事業導入で3割の町負担（約3200万円）となる。

(2) 議員協議会で出された意見

- ① 保育園の場所は地下水位が高いため床下の湿気が多い。保育園基礎部の腐食が想定される。
 - ② 園児用トイレ手洗い場の鏡が自然破裂したことなど（写真）から建物構造上に欠陥があると思われる。
 - ③ 遊戯室の面積が狭く、入園式、卒園式に父兄が入りきれない。また、手狭なため職員室前の通路に物を置かざるを得ない。
 - ④ 夏暑く、冬寒い。施設全体の空調が良くない。
 - ⑤ ほぼ同じ時期に竣工した池田保育園が新築で会染保育園が改修では均衡がとれない。
- 以上の理由により、耐震改修したとしても安全性が十分に確保できるか疑問である。子どもの安全性・園の狭さを考えると「新築が良い」との意見が議員の大多数を占めた。
- なお、新築には5億円程度かかります。国からの1億7500万円の補助と町の公共施設建設積立金を1億円使えば2億2500万円程度の費用で建て替えできます。

(3) 私の考えは

今回、私と服部議員と現地をみてきました。私は「園児の安全はお金には替えられない」と考え、新築に賛成しました。会染保育園は地域の核となる施設で、避難所にもなっています。安全面での再検討が急務だと考えます。



写真：会染保育園の園児用トイレの鏡

〔解説〕
トイレ手洗い場の3個の鏡のうち真ん中の鏡が自然破裂したので（白い部分）撤去された。

今後の財政運営には事業の必要性・緊急性の精査と優先順位付けが必要

昨年12月24日の議員協議会で、町から今後予定される事業とそれにもなう借金予定額と一般会計の公債費（返済金）の額と実質公

債費比率（自治体収入に対する返済金の割合）の予測値が示されました。今後8年間（26～32年度）の新たな8事業で約18～22億円の借金をし、今までの借金と合わせると約37～41億円になります。

これにともない、一般会計に占める公債費は約1.1～1.6億円増え、実質公債比率は7.8%から14～16%になります。公債費の増は予算で福祉など自由に使えるお金が減ることを意味します。実質公債比率が18%以上になると新たな借金をする場合同、国・県の許可が必要になります。

町財政は国の地方交付税に大きく依存しています（42%程度）。地方交付税が将来にわたって交付されるか不透明です。

事業の必要性・緊急性を精査し、優先順位を付け、借金はできるだけ抑え、無理のない財政運営を訴えていきたいと思ひます。

《今後新規事業の借金》

- 安曇総合病院＝5億円
- 会染保育園＝1.07(改築)～4.5(新築)億円
- 社会資本計画＝3.9億円
- 学校修繕＝1.6億円
- 防災関係＝2.5億円
- ほ場整備＝2.4億円
- 商業エリア＝1億円
- 住宅関係＝1億円